



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2018/11/11発行

第56号

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

いざステージへ!
地球市民をひとつにしたダンス

いざステージへ! 1,500人の

地球市民をひとつにしたダンス

2018年10月27日に名古屋で開催された地球市民イベントに、全国から1,500人以上の地球市民が集まりました。この日、オープニングステージを任されたのは3人のベンジャミン生徒たちでした!



突然、舞い降りたビック

チャンスの前に、夜遅くまで練習をして準備しました。初めての経験でさまざまな状況や感情にぶつかりながら、それを乗り越えてステージに立ちました。プレイン体操を取り入れた創作ダンスを披露したあと、かんたんな動作の説明をしながら会場の人々を巻き込んで一緒に踊りました。生徒たちの明るく一生懸命な姿にリードされ、ひとつひとつ盛りが上がった会場では楽しくイベントがスタートしました。



機貝 クリスさん
(3期生)

「選択したら、成し遂げられるんだ!自分を信じてちゃんとできるんだ!すごく成長できたと感じました!途

中では、いろいろあって、諦

めそうになった時もありましたが、最後は「人に幸せを広げたい」という小さな声で、自分の中で誓って、もう一回頑張ろうと宣言しました。本番では、会場の皆さんに伝えたように「失敗OK」で、自分も楽しんで自由に表現できました。この機会をくださったみなさんに感謝します。来年も絶対やりたいです!」



池亀 慈子さん
(3期生)

「一生懸命、一緒に練習するのはすごく楽しかったです。疲れていたし、眠たかったけれど。当日は緊張もしたけれど、会場みんなと1つになっただけで、やっとなんかよかった!と思いました。こ

の経験を通して、自分のいろいろな感情も感じて、本当に大事なものは、みんなで何か1つのことを楽しんでやることなんだなと、改めて思いました!」



木庭 大晴君
(2期卒業生)

「全然緊張せずにリラックスしてできました。達成感が強くなりました。少し間違った部分もあったようですが、それも全く気になりませんでした。何かに真剣に取り組むのはとてもいいことだと、改めて感じました!」

ベンジャミン人間性英才学校は

ブレインワークショップ(メンター特別講義、ベンジャミンリーダーシップ教育、地球市民教育など)、ベンジャミンプロジェクト(世界に役立つ独自のテーマを決めてメンターのサポートを受けながら1年間生徒が自ら進行していくプロジェクト)、メンタリング(様々な分野のメンターから個別にアドバイスをもらう)などのプログラムで、自己啓発、自己省察、進路体験活動などをしながら、自分で人生を作っていく力を養います。



校舎 教科授業 テスト 成績表 宿題